

179市町村の魅力の磨き上げや課題解決の支援

市町村とスクラムを組んで地域が連携した取組を支援するとともに、地域サービスの充実などに取り組みます。

(政策展開の方向性)
 179市町村の個性あふれる魅力は本道の強みとなっています。豊かな資源を磨き上げ、スクラムを組んで課題に向き合い、ともに前に進んでいきます。持続可能な地域社会に向けて、地域が連携して取り組むプロジェクトを振興局が中心となって支援し、地域資源を活かしたまちづくりやデジタル化の促進、除排雪や買い物弱者の方などへの生活サービスの充実、国際交流の促進、さらには、離島など厳しい状況にある地域の振興を図ります。空き店舗や空き家を活用した起業や移住支援など商店街の振興に取り組みます。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓（ロシアほか）	<ul style="list-style-type: none"> ○ロシア極東3地域との常設合同委員会、サハリン州との合同会議並びにサンクトペテルブルク市とのワーキンググループの開催(R4.12に延期を決定) ○ロシアに姉妹都市を有する道内市町村とウクライナ情勢の影響について課題や取組状況を情報共有するため「ウクライナ情勢の影響に関する自治体担当者会議」を開催(R4.7) 	0206
まちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○地域づくり総合交付金などにより、市町村等が行う地域課題の解決や地域活性化にむけた取組を支援 	0209
移住・定住の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○移住促進や交流づくりの機会拡大に向け、首都圏での対面イベント及びオンラインでの取組(オンラインセミナー、ターゲティング広告、SNS参加促進など)を積極的に実施【R4:移住定住情報発信サイトのアクセス数348,403件、交流イベントの参加者数705人、SNS参加者数3,554人】 	0211
市町村自治の振興	<ul style="list-style-type: none"> ○国の定住自立圏や連携中枢都市圏、道独自の広域連携制度により、地域の実情に応じた広域連携の取組を推進【R2:166市町村、R3:178市町村、R4:178市町村】 ○R6の事務・権限移譲に向けた3地域7市町への働きかけとともに、R5提案募集に関する相談等の受付を実施 ○各部等に対し、アイデア募集を実施(R5.7) 	0214
地域政策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○振興局が地域と連携・協働のもと人口減少や少子高齢化対策など地域課題の解決に向けて取り組む地域政策推進関連事業を実施 ○日本遺産構成市町村への観光入込客数の増加に向け、札幌駅前地下歩行空間で日本遺産の魅力をPRするイベント(R4.11、来場約500名)を実施したほか、「日本遺産の日」にあわせてパネル展(R5.2、来場約100人)を行うなど、認知度の向上や関心喚起を促進【各上半期の比較 R1:3,314万人、R2:1,477万人、R3:1,483万人、R4:2,258万人】 ○「恐竜・化石大陸ほっかいどう展」を実施(R4.10、来場約1万人)したほか、クラウドファンディングによる「恐竜・化石カレンダー」の制作、道内6つのジオパークや北海道大学と連携したジオパークまつりの実施(R5.6、来場延べ422人)など、振興局はもちろん各関係市町村・団体と情報共有を図りながら各地域の特性や歴史・文化に根ざした特色ある資源を活かす取組を推進 ◇離島振興法に基づき「北海道離島振興計画」を策定し、道内の離島地域における振興を推進 ○条件不利地域の振興・発展、住民生活の安定を図るため、特定有人国境離島地域住民に対する離島航路・航空路の運賃低廉化に対して助成 	0215
海外との交流拡大と多文化共生の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○米国・ハワイ州とは、友好提携5周年記念行事の開催(R5.1)及び「日本・ハワイ姉妹州姉妹都市サミット」への出席(R5.7)、中国・黒竜江省とはハルビン商談会(R5.6)への参加など、副知事等の訪問をはじめとして、友好提携地域との交流を促進 ○駐日デンマーク大使や駐日フィンランド共和国大使など、姉妹提携地域以外からも含め表敬訪問に対応【R5(7月末):10件】 ○留学生受入プロモーションサイトの運営及び道内の留学生を「留学生サポーター」として90名任命し、北海道や大学の魅力をSNSで母国へ発信してもらうことで、国際化の推進や留学生の受入を促進 	0216

(続き)

区分	主な取組	備考 (施策Code)
デジタル化の推進	○市町村のオープンデータに対する意識高揚に向け、オープンデータの市町村研修会の実施やオープンデータラウンドテーブルなどを実施【オープンデータ取組済の市町村件数 R3:81市町村→R4:145市町村】 ○地域課題の改善に向け、市町村と民間企業が連携して実施するIoT実装による地域課題解決の取組に対して支援【R3:3団体、R4:4団体】 ○情報通信基盤の整備に向け、国の補助事業を活用し、市町村が希望する全ての地域で光ファイバの整備を促進【整備率 R4:99.7%】	0219
市民活動の促進	○北海道立市民活動促進センターにおいて、市民活動に係る相談対応及びNPOの基礎を学ぶ講座や市民活動団体と共催する講座の実施、同センターHPによる市民活動の紹介等、情報誌「市民活動情報」の提供を行ったほか、(公財)北海道市民活動振興協会と連携した、まちづくり活動やボランティア活動を行う団体への助成の実施など、市民活動を支援するための取組を実施	0311
地域商業の活性化	○条例等の点検・見直しの結果、「北海道地域商業活性化方策」を新たに策定したほか、「北海道地域貢献活動指針」を改訂し、小売事業施設設置者に対し、地域におけるまちづくりの推進に寄与する活動(地域貢献活動)の積極的な実施について協力を依頼(R4) ○商店街を含む地域商業の活性化に向け、地域商業活性化推進会議を開催し、関連施策等の情報を共有【R4:1回】 ○北海道空き店舗検索情報サイトにおいて随時情報を更新し、空き店舗解消に向けた支援を実施	0510
産業人材の確保	○東京圏からの移住者に支援金を交付した市町村に補助し、各市町村が進める移住政策を支援【R4:27市町村で99人に支援金交付】 ○企業におけるプロフェッショナル人材の確保を支援【R4.7~R5.6、道外から19人が道内就職】 ○道外大学と道内企業の交流会を開催【R4:2回実施、参加大学30校・参加企業50社】 ○アドバイザーによる個別支援(R4:125社)、企業見学・長期インターンシップ受入支援(R4:37名/17社)、補助金支給・定着フォロー(R4:13社)を実施【求職者74名が就職】 ○就活セミナー&相談会(R4:41名)、合同企業面談会(R4:36社/122名)、外国人材採用セミナー(R4:41社)、交流座談会(R4:15社/30名)を実施【留学生、特定技能等23名が就職】	0521
北国らしい個性豊かで活力のある住まい・まちづくりの推進	○まちなかの利便性向上や活性化に向け、既成市街地の公営住宅や生活利便施設を集約し、まちなか居住を推進【R5:道営住宅1団地を建設】 ○空き家対策に関連がある会議等において北海道空き家情報バンクを周知し、空き家の契約件数を改善【R4契約件数:179件】	0809

※主な取組については、令和5年度基本評価・事務事業評価調書(「○~」)、道ホームページ(「◇~」)より引用・作成